

スーパーアルプスは「健康経営」に取り組んでおります

● 健康経営宣言

スーパーアルプスは「健康経営」を推進してまいります。  
 「健康経営」とは、従業員の健康管理を経営的な視点で捉えて、戦略的に実践するものです。  
 スーパーアルプスでは、従業員が心身共に健康であることが企業の活力の源泉であると考え、  
 全社を挙げて「健康経営」のための活動を進めてまいります。

● 健康経営で解決したい経営上の課題

スーパーアルプスでは、労働生産性の向上を重要な経営課題として捉え、従業員が心身共に  
 健康な状態で働くことができるよう職場環境の整備に努めます。健康経営の取組みによって、  
 従業員の労働効率を高め、労働生産性の向上に繋がることを目指します。

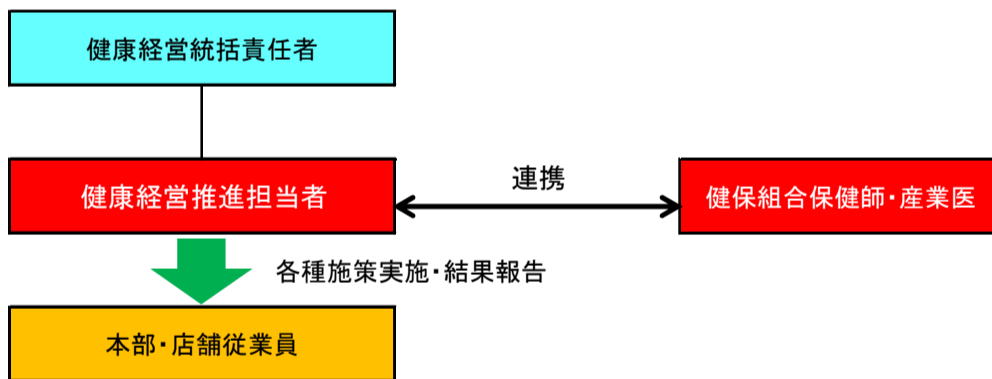
● 「健康経営優良法人」に認定されております



2020年3月より「健康経営優良法人」の認定を受け、2022年度も認定を受けました。  
 (3年連続で認定されました。)これは当社が、従業員の健康管理を経営的な視点で  
 考えることで、従業員の健康増進に取り組んでいる法人として、社会的に評価されて  
 いることになります。

● 健康経営推進体制

スーパーアルプスは「健康経営」を積極的に進めて行くため、以下の通り、健康経営推進チームを  
 組成しております



● 具体的取組について

以下の課題を設定し、従業員の心身の健康維持・増進の為の各種活動を進めてまいります。

課題	各種活動
総労働時間の削減	業務内容・手順の見直し 適正な人員配置 残業を減らす環境づくり
生活習慣病予防	従業員の生活習慣病リスク者への特定保健指導 受診の徹底
喫煙に因る健康被害発生の予防	質の高い分煙体制推進 従業員の喫煙ルール徹底と減煙への勧奨